

2019年度「障害者週間」関連行事【関係機関・団体主催行事】

【関係機関・団体主催行事：計19件】

NO	省庁名 (所管省庁/主催機関・団体)	行事・取組名称	内 容	開催期間 <開催時刻>	開催場所	一般参加 の可否	WEB情報	問 合 先	
1	法務省	日本司法支援センター	当センターのサービス(特定援助対象者法律相談援助)の周知	下記の「特定援助対象者法律相談援助」についてメールマガジン、twitterにより期間中数回周知する。	2019年11月～ 2020年1月の間の月1～2回		https://twitter.com/houterasu_4_10	日本司法支援センター 総務部広報・調査室 TEL:0503383-5348	
2	外務省	独立行政法人国際協力機構(JICA)	第3回ユニバーサルスポーツフェスティバル	JICAはラオスで現在、草の根技術協力事業「障害者スポーツ普及促進プロジェクト」を実施している。このプロジェクトでは、障害者のエンパワメントと地域へのインクルージョンを目的として、障害があってもなくても共に楽しめる「ユニバーサルスポーツ」の普及を行っている。この行事は、上記プロジェクトの共同実施者である「アジアの障害者活動を支援する会」の協力を得て、「ユニバーサルスポーツ」の中から、「風船バレー、卓球バレー、ポッチャ」の3種類を取り上げ、世界各国から来日しているJICA研修員と地域住民がともにスポーツを楽しみながら、国や障がいの有無という違いを超えた共生のあり方を一緒に考える。	2019年12月1日(日) 13:00～16:00	独立行政法人国際協力機構東京センター講堂	○	https://www.jica.go.jp/tokyo/	独立行政法人国際協力機構 東京センター 市民参加協力第二課 TEL:03-3485-7051 FAX:03-3485-9655
3	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	研究所公開	「令和初の研究所公開」～来て、見て、体験、特総研 久里浜からひらけ 共生のとびら～をテーマに、特別支援学校生徒によるあん摩マッサージ体験や、就労系障害福祉サービス事業所等による販売、ゴールボール 男子日本強化指定選手信沢用秀氏をお招きして障害者スポーツ「ゴールボール」の体験と講演や当研究所の研究紹介を行う。	2019年11月16日(土) 9:30～16:00	国立特別支援教育総合研究所 (神奈川県横須賀市野比5-1-1)	○	https://www.nise.go.jp/nc/laboratory_release	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総務部総務企画課総務・広報係 TEL.046-839-6803	
4	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	横須賀市児童生徒ふれあいフェスタ (世界自閉症啓発デーinよこすか)	令和元年度障害者週間キャンペーンYOKOSUKAの下、地域の方々、保護者、教員、福祉関係者などを対象とし、広く発達障害に関する理解啓発を図ることを目的として実施する。就労をテーマとしてライフステージに応じた切れ目ない支援を考えるためのパネルディスカッションとワークショップを行う。	2019年11月29日(金) 10:30～15:00	横須賀市文化会館 中ホール (神奈川県横須賀市深田台50)	○	http://icedd_new.nise.go.jp/	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター TEL.046-839-6879 FAX.046-839-6938	
5	文部科学省	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	NISE特別支援教育国際シンポジウム	テーマを、「子どもの学習のつまずきに速やかに対応する取組ー フィンランドの教育実践から今後を展望するー」とし、諸外国におけるインクルーシブ教育の動向に係る調査結果及びフィンランドと日本の教育実践から、我が国の小・中学校等において支援を必要とする子ども連の教育実践の今後の方向性を探るディスカッションを行う。	2020年1月25日(土) 13:00～17:30	一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)	○	https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_symposium/r1	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総務部総務企画課総務・広報係 TEL.046-839-6803
6	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	国立特別支援教育総合研究所セミナー	国立特別支援教育総合研究所では、研究活動等の成果普及や理解啓発等のための情報発信を目的として、毎年、セミナーを開催している。今年度は、「インクルーシブ教育システムの推進」をテーマとして、研究所が実施する研究課題の成果報告、各障害種別研究班によるポスター発表のほか、カリキュラム・マネジメントの視点を踏まえた学習評価に関するパネル・ディスカッションなどを行う。	2020年2月21日(金) 13:00～17:00 2020年2月22日(土) 9:30～16:10	国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町3-1)	○	https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_seminar	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総務部総務企画課企画評価グループ企画評価係 TEL:046-839-6897	
7	全国特別支援教育推進連盟 文部科学省 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	第42回全国特別支援教育振興協議会	主題「学校教育におけるインクルーシブ教育システムの充実に向けて」 1部 共生社会の実現に向けたPTAや地域の役割 2部 学校教育における合理的配慮について 実践事例報告 シンポジウム	2019年12月6日(金) 9:45～16:00	国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟国際会議室 (東京都渋谷区代々木神園町3-1)	○	http://suishinrenmei.c.ooco.jp/jigyokueikaku.html	全国特別支援教育推進連盟 TEL/FAX 03-3987-1818	

NO	省庁名 (所管省庁/主催機関・団体)	行事・取組名称	内 容	開催期間 <開催時刻>	開催場所	一般参加 の可否	WEB情報	問 合 先	
8	スポーツ庁	公益財団法人 日本障がい者ス ポーツ協会	障がい者スポーツの講演会	自治体や関係団体等に対して、障がい者スポーツの紹介、最新情報など障がい者スポーツの理解を深める講演会を行う。障がい者スポーツを通して、障がいの理解が進むように、誰もがわかりやすい内容で行う。	2019年11月2日(土)～ 1月19日(日)	11月2日(土)新宿区 11月23日(土)横浜市 11月27日(水)川崎市 11月28日(木)大宮市 1月10日(金)埼玉県 1月19日(日)横浜市	×	http://www.jsad.or.jp/	日本障がい者スポーツ協会 総務部 TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-1213
9		公益財団法人 日本障がい者ス ポーツ協会	ジャパンスポーツフェスタin秋田	日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会及び当協会の三者が連携・協力して障がい者スポーツの体験会等を実施することにより、障がいの有無に関係なく誰もがスポーツの楽しさや喜び、スポーツの価値を共有できるとともに、事業を通してスポーツの実施体制の整備が図られ、また、その重要性を広く啓発することにより、あらゆる人々がスポーツを享受し健康で生き生きとした地域社会の創造が図られることを目的とする。	2019年12月7日(土) 12:15～16:30	秋田テルサ (秋田県秋田市)	○	http://www.jsad.or.jp/	日本障がい者スポーツ協会 総務部 TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-1213
10		公益財団法人 日本障がい者ス ポーツ協会	第32回全国健康福祉祭和歌山大会(ねんりんピック)での障がい者スポーツ紹介ブース	ねんりんピックに参加する選手、応援する家族をはじめとする関係者、開催場所である和歌山県の県民に、大会期間中障がい者スポーツの紹介、体験ブースを設置し、障がい者スポーツの理解促進を図る。	2019年11月9日(土)	紀三井寺公園 (和歌山県和歌山市)	○	http://www.jsad.or.jp/	日本障がい者スポーツ協会 総務部 TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-1213
11	文化庁	地域文化創生本部	ここから4—障害・表現・共生を 考える5日間	文化庁主催により、「障害・表現・共生を考える」をテーマとし、障害のある方たちが制作した魅力ある作品だけでなく、様々な障害・障壁への気づきをうながすマンガ・アニメーション作品や体験型のメディアアート作品などを紹介する展覧会。多様な美術作品が共存する空間を通じて「表現が持つ根源的なよろこび」を感じ、共生社会や文化の多様性について関心や理解を深める機会とする。また、多彩な鑑賞サポートにより、あらゆる人にとって美術館がひらかれることを目指す。	2019年12月4日(水)～ 12月8日(日) 水・木・日＝10:00～18:00 金・土＝10:00～20:00	国立新美術館 1階展 示室1A(東京都港区六 本木7-22-2)	○	http://www.kokokara-ten.jp	文化庁 地域文化創生本部事務局 総 括・政策研究グループ TEL:075-330-6725 FAX:075-561-3512
12		独立行政法人国立 文化財機構 九州国立博物館	夜間開館イベント「三国志ナイト ミュージアム～英雄(ヒーロー)現 る!!」	曹操と卑弥呼の使いが登場し、三国志の時代の武将たちが手にした武器の使い方や、魏の皇帝から卑弥呼に贈られた金印の役割などについて寸劇で分かりやすく演じる。 ※聴覚障がい者の方向けに手話通訳を行う。	2019年11月22日(金) ①18:00 ②18:30 ③19:00 2019年12月14日(土) ①17:30 ②18:00 ③18:30 (各回15分)	九州国立博物館3階特 別展示室(曹操墓入口)	○	https://www.kyuhaku.jp/event/event-190731.html#event01	九州国立博物館 NTT/ハローダイヤル TEL:050-5542-8600(8:00～22:00)
13		独立行政法人国立 文化財機構 九州国立博物館	視覚に障害のある方のための特 別展「三国志」観覧ツアー	特別展「三国志」を、閉館後に当館学芸員が案内する。展覧会のみどころや作品解説などを楽しむツアーを行う。 ※会場内の照明を通常より明るくする。 ※LEDライトを使用している鑑賞も可能。 ※さわれる作品(レプリカなど)も数点用意する予定。	①2019年12月5日(木) 17:00～18:30 ②2019年12月11日(水) 17:00～18:30	①九州国立博物館1階 エントランスホール ②九州国立博物館1階 研修室	○	https://www.kyuhaku.jp/event/event-190731.html#event01	九州国立博物館企画課 TEL:092-918-2851
14		独立行政法人国立 美術館 京都国立近代美術 館	京都府立盲学校との連携授業	京都国立近代美術館では、地域の盲学校や大学、行政と連携して、「みる」ことを中心としてきた美術館での体験を問い直し、障害の有無を超えて、誰もが美術館を訪れ、体験できるようなプログラムを創造・構築する取組を行っている。この取組の一環として、京都府立盲学校と連携し、盲学校での美術鑑賞教育の充実を目指した特別授業(鑑賞ワークショップ及び制作)を実施する。	2019年12月13日(金)	京都国立近代美術館	×		京都国立近代美術館 TEL:075-761-4111(代表) FAX:075-771-5792

NO	省庁名 (所管省庁/主催機関・団体)	行事・取組名称	内 容	開催期間 <開催時刻>	開催場所	一般参加 の可否	WEB情報	問 合 先	
15	文化庁	独立行政法人国立 美術館 国立映画アーカイブ	上映企画「映画監督 河瀬直美」(仮) 上映企画「映画監督 河瀬直美」(仮)において、視覚障害者のための「音声ガイド」の使用、聴覚障害者のための「日本語字幕表示」、「ヒアリングループ」の使用を検討している。	2019年12月24日(火)～ 12月27日(金)、 2020年1月4日(土)～ 1月19日(日)	国立映画アーカイブ 長瀬記念ホールOZU	○	https://www.nfaj.go.jp/2019/	国立映画アーカイブ総務課事業担当 係 TEL:03-3561-0823 FAX:03-3561-0830	
16		独立行政法人日本 芸術文化振興会 公益財団法人新国 立劇場運営財団	演劇『タージマハルの衛兵』公演での耳や目に障害を持つお客様への観劇サポート	演劇『タージマハルの衛兵』上演に際し、それぞれ以下のサポートを提供する。 耳に障害をもつお客様:セリフや音の情報を文字でご覧いただける手持ち型ポータブル字幕機をお貸しする。字幕機はどの席でもお使いいただける。ご本人とのお付き添いの方のみがご利用できる優先席を設ける。 目に障害をもつお客様:開演前に舞台美術や小道具の位置関係、あらすじ、登場人物を説明する。ご本人とのお付き添いの方のみがご利用できる、舞台上に近い優先席を設ける。	耳に障害のあるお客様: 2019年12月15日(日)13:00開演 目に障害のあるお客様: ①2019年12月21日(土)13:00開演 ②2019年12月22日(日)13:00開演	東京都渋谷区 新国立劇場小劇場	○ (定員あり)	https://www.nntt.jac.go.jp/play/news/detail/13_016033.html	公益財団法人新国立劇場運営財団 ボックスオフィス TEL:03-5352-9999 申込受付9月14日(土)～公演前日まで(先着順) 耳に障害のあるお客様:インターネットまたはFAX 目に障害のあるお客様:ボックスオフィス電話
17		独立行政法人日本 芸術文化振興会 公益財団法人新国 立劇場運営財団	演劇『あの出来事』公演における字幕投影	演劇『あの出来事』上演に際し、セリフを日本語、英語で舞台上に投影する。	2019年11月13日(水)～ 11月26日(火)	東京都渋谷区 新国立劇場小劇場	○	https://www.nntt.jac.go.jp/play/the_events/	公益財団法人新国立劇場運営財団 ボックスオフィス TEL:03-5352-9999
18	厚生労働省	一般社団法人 全 日本難聴者・中途失 聴者団体連合会	第25回 全国中途失聴者・難聴者福祉大会in 滋賀	「さざなみの湖国滋賀より全国に発信!!～新たな障害者福祉の展開と聞こえの合理的配慮の充実をめざそう～」をテーマに、滋賀県大津市にて中途失聴者、難聴者、人工内耳装用者、要約筆記者、難聴児やその親、一般者が参集し、聞こえに関する問題について分科会および講演にて交流・親睦と研修・自己啓発を図ると共に難聴への理解を深める。	2019年11月23日(土)～ 11月24日(日) ①11/23(土) 13:00～16:30 ②11/24(日) 9:45～15:30	滋賀県大津市 ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター	○	https://www.zennancho.or.jp/special/fukushi/	一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会(略称:全難聴) 事務局 TEL:03-3225-5600 FAX:03-3354-0046
19	経済産業省	公益社団法人日本 グラフィックデザイ ナー協会	JAGDAつながりの展覧会 Part2 チャリティ・アート・タンブラー	JAGDAは、2018年から2020年までの3年間、デザイン“つなぐ力”を使って、障害のあるアーティストとパラリンピアンを支援している。Part 1のマスクングテープに続き、Part 2はスポーツ観戦などに持っていきことができ、省資源にもつながる「タンブラー」を取り上げた。 Part 1と同じく障害のあるアーティストの作品ライブ러리「エイブルアート・カンパニー」登録作品(一部を除く)を会員デザイナーが選び、タンブラーのカバーをデザイン。1年をかけて全国で展示・チャリティ販売している。 デザイナーは職能を活かしたボランティアで参加し、アーティストへの作品使用料や製造原価を除く販売収益を日本パラリンピアンズ協会に寄付する。	2020年1月10日(金)～ 2月2日(日)	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター(GCC)	○	https://www.jagda.or.jp/information/jagda/3565	公益社団法人 日本グラフィックデザイナー協会 TEL:03-5770-7509 FAX:03-3479-7509